

ななむら

第49号

発行：照来地区公民館

責任者：館長

☎ 02-1738

令和元年7月1日現在

世帯数 537世帯

人口 1,538人

(男717人、女821人)

「野菜づくり講座」を開催！

6月20日（木）に本年度第1回目の「野菜づくり講座」を開催しました。

21名の方が参加され、トマトやナス等夏野菜の栽培管理について学びました。参加者の中には、「初めて来さしてもらいましたあで。」という方が何名かおられ、大変うれしく思いました。

講座に入る前に、講師の宮部さんから、「今年の玉ネギは花が咲きませんでしたか？」と聞かれました。多くの方が「咲きました」と答えていましたが、これは、冬が暖かかったことが要因のようです。

ちなみに、私の家では咲きませんでした。何故かということ、昨年の冬、鹿に玉ネギの先っぽを全部食べられ、生育が遅れたせいです。不幸中の幸いですかねえ。

さて、講座の内容ですが、トマトとナス栽培の基本4か条は、右のとおりです。

トマト栽培の基本4か条

- 雨よけ栽培にする。
- 1番果の大きさを見て追肥を開始、以降は2週間に1回のペースで追肥する。
- すべてのわき芽をかいて、養分を主枝に集中させる。
- 主枝が支柱の先まで届いたら摘芯する。

ナス栽培の基本4か条

- 収穫期間が長いので肥料を切らさない。
- 乾燥に弱いので、土が乾いたら水やりをする。
- 主枝と側枝2本を伸ばす3本仕立てにする。
- 7月下旬に更新剪定を行い、秋に向けて株をよみがえらせる。



「あじさい祭り」が開催されました！

6月30日（日）「照来ふれあい市」主催の「あじさい祭り」が、「県立但馬牧場公園」ビジターハウス前において開催されました。

会場では、野菜や手づくり加工品などの直売コーナーやから揚げ、コロッケ等のバザーが行われていました。また、午後のイベントでは、浜坂高校の生徒による麒麟獅子舞やドリームフラの皆さんによるフラダンス、ななむらうぐいす会の皆さんによるカラオケなどがありました。

「照来ふれあい市」の皆さん、また、参加くださいました皆さん、本当にお疲れ様でした。

こうしたイベントは、今後、たくさん開催してほしいと思っています。

何故かと言いますと、皆さん、照来の10年後、20年後を考えたことがありますか？間違いなく人口は減り、各集落とも限界集落になります。そうしたときに、照来の皆さんが楽しく暮らせるようにしなければいけないと思います。

よく、都会から人を呼べば良いと言いますが、私は、都会からではなく、照来を出て行かれた方々に帰ってもらえることを考えるべきではないかと思っています。

そうした意味で、こうしたイベントをたくさん開催して、照来を出て行かれた方々に来ていただき、照来を懐かしみ、照来に帰りたいたいと思っていただければいいのではないかと思います。



7月の事業予定

- ◆7月11日(木) 19時00分開会式
事業：照来ナイター野球大会
場所：「健康公園グラウンド」
- ◆7月13日(土) 18時00分～
事業：照来ナイター野球大会
場所：「健康公園グラウンド」
- ◆7月16日(火) 19時30分～
事業：メディカルヨガ教室
場所：「照来地区公民館」
- ◆7月17日(水) 19時30分～
事業：ななむらうぐいす会
場所：「照来地区公民館」
- ◆7月29日(月) 19時00分～
事業：防犯教室
場所：「照来地区公民館」

「防犯教室」を開催します！

照来小学校では、7月20日(土)から夏休みに入ります。夏休みは、子どもの行動範囲が広くなり、自由になる時間も長く、遠出をする機会も増えることから、犯行の標的にされやすい期間となります。

また、近年携帯電話やスマートフォンを利用している子どもが増え、インターネットを悪用した犯罪に巻き込まれるケースが多くなっています。

こうした犯罪に巻き込まれないためにも、家庭だけではなく、地域で子どもたちを守っていかなければなりません。そこで、皆さまの防犯意識を高めるために「防犯教室」を開催します。

多くの皆さまの参加をお願いいたします。

日時：7月29日(月)

午後7時から約1時間

場所：照来地区公民館 大会議室

講師：桐岡駐在所 植田義人警部補

『紫陽花(あじさい)』がきれいに！

先日、「あじさいロード」(町道牧場公園線)を車で走っていると、「紫陽花」がきれいに咲いていました。今、照来のいたるところで「紫陽花」の花を見ることができます。

この「紫陽花」の語源は、色々な説がありますが、「藍色が集まったもの」を意味する「あづさい(集真藍)」がなまったものという説が有力のようです。

「紫陽花」の種類は、大きく2種類に分けられ、日本古来からあるガクアジサイ(額紫陽花)と日本から西洋に渡って品種改良されたセイヨウアジサイ(西洋紫陽花)のようです。



照来の歴史⑦ 「古照来湖(こてらぎこ)」

皆さん、「古照来湖」って知っていますか？この「古照来湖」ができたのは、定かではありませんが約500万年前ではないかと言われています。何故、湖だったということがわかるかというと、湖にできる地層(湖成層)が見られるからです。

この地層が見つかったのが、海上や越坂、岸田川沿い(前～田中の対岸など)、さらに桐岡、丹土、中辻周辺、東は春来から相岡、松尾付近、高山の北など広い地域で湖成層が見つかっています。

これらをつないだ地域にあった大きな湖のことを「古照来湖」と呼んでいます。

このひとつなぎの湖成層は、長い年月の間に谷の浸食によって分断され、現在のように飛び飛びになって残っています。また、この湖成層はあとからできた層におおわれており、地下に隠れて今は見えない部分もあります。

この層が今でも確認できるのが、赤坂峠や尾田の坂などです。左の写真は、尾田の坂ですが、この法面に厚み40cmの縞状の層が見られます。

